

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社コスモシステムサービス			
所在地	東京都文京区本郷3-31-1 盛和ビル30A号室			
業種	情報通信業			
常用労働者数	6人			
事業内容	ソフトウェア製品の企画・開発・販売			
ホームページ	http://www.cosmosss.co.jp/			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年8月15日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送付等）			
③回収率	対象者（都内全従業員）6名のうち回収数5名 回収率 83.3%（回収数/対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により、介護を経験したことがある従業員はいなかった。</li> <li>・今後の従業員の介護見込みについて 今後介護をする可能性があるとの回答は60%（3名）、介護をすることはないが40%（2名）であった。介護の可能性がある従業員における介護の担い手は自身または配偶者という回答であった。</li> <li>・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があることは知っているが、内容はわからない」の回答が60%（3名）、「制度があるかどうか知らない」が40%（2名）であり、認知ができていないとは言えない状況である。</li> <li>・介護と仕事の両立に関する不安について 介護の可能性がある従業員の全員が介護をすることに対して不安を感じており、介護をしながら現在の職場で働き続けられることができるかに対しては、「続けられると思う」が67%、「わからない」が33%となった。</li> <li>・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護を続けながらの望ましい働き方として、「介護休業や介護の為に短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら介護と仕事を両立する」という回答が80%、「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をし、その後仕事に復帰する」との回答が20%であった。</li> </ul>			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年8月22日			
②メンバー	総計2名（うち都内勤務の従業員1名） （メンバー内訳）役員、従業員			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	8月22日	11:00～12:00	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	8月25日	10:30～11:00	調査結果概要説明、目標案の掲示	2名
	8月26日	11:00～12:00	目標について意見交換、目標確定	2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年 9月～ 介護制度利用者の状況確認（年1回程度）				
令和4年10月～ 介護休業に関する社内周知、研修、公的介護保険制度への理解				